



Consulado Geral do Japão
em Curitiba

平成30年度在外公館長表彰授与式 平成30年12月15日実施

在クリチバ日本国総領事館本日の式典は日伯友好関係緊密化のために、様々な分野でご活躍された皆様へ表彰を行っており、今回は邦人保護への寄与に貢献されたテレザ・ミチコ・ヤマワキ氏とマルセロ・アラウージョ・デ・アルーダ氏へ表彰を行いました。

テレザ・ミチコ・ヤマワキ氏殿

当地にて在住していた身寄りの無い高齢邦人女性が6月、日本の家族の元へ55年ぶりに帰国しましたが、帰国の為の旅費の工面（同高齢邦人女性の身の回りの物等を売却するために日系団体にてバザーを開催）、手続き等、関係者と協力し多岐に渡り支援を行いました。

マルセロ・アラウージョ・デ・アルーダ氏

タクシー運転手のマルセロ氏は、客として高齢邦人女性と知り合った際、同邦人女性の娘が危篤状態で、同邦人女性はポルトガル語を解せなかったため、ブラジルワールド杯の際に外国人客用にインストールしていた翻訳スマホアプリを駆使し、医者と同邦人女性の通訳を行いました。その後同邦人女性の娘は亡くなり、マルセロ氏が葬儀の費用を立て替え、同邦人女性と2人で埋葬しました。

功績は以上です。



ヤマワキ氏を囲むご家族及び木村総領事夫妻（両脇）



アラウージョ氏を囲むご家族及び総領事夫妻（両脇）



受章者のお二人及び木村総領事夫妻